

平成23年度 集団救急災害対応合同訓練が実施され、当院のDMATチームが参加しました

目的：交通事故により多数の負傷者等が発生した際、負傷者への早期の救急処置と迅速な医療機関への搬送を行うために必要な対応力の向上を図り、大分DMATや大分県防災航空隊等関係機関と連携し、多数の傷病者を適切に選定した医療機関へ効率よく搬送することを目的とする。

日時：平成23年11月2日（水） 10：00～12：00

場所：中津市三光田口「旧勤労者野外活動施設跡地及びグラウンド周辺」

参加機関：大分DMAT（中津市民病院チーム・大分大学医学部附属病院チーム）
大分県防災航空隊
中津市消防本部・署・耶馬溪分署

想定：マイクロバスと普通乗用車等の多重事故
により負傷者数15名

中津市消防本部による救助



中津市民病院DMATチーム到着



嶋田Dr・中村Ns・橋本Ns・柏木業務調整員



現場指揮本部にて情報収集をし、
活動隊へ指示



応急救護所にて大分大学医学部附属
病院チームと合流し救護に当たる



大分県防災航空隊（とよかぜ）
により重症者を搬送



事後検証会



池田院長より訓練の感想及び
今後の活動への激励



参加した大分 DMAT

